給与支払報告書 記載例 ①

令和8年1月1日現在、給与を支給している社員及 び令和7年中に退職した社員で支払金額30万円 を超える人全員分を作成してください。 提出期限は令和8年2月2日(月)です。

住所欄

令和8年1月1日現在の<u>住民登録地(住民票上の住所)</u> を記入してください。

アパート、マンション名、部屋番号も記入してください。

(摘要)欄

- ・前職分の給与等を含んで年末調整を行った場合は、 前職の支払者の所在地、名称、支払金額、社会保険料等 を記入してください。
- ・国外に転出した場合は、転出年月日と出国期間を記入してください。
- ・普通徴収に該当する場合、普通徴収切替理由書の符号 を記入してください。

住宅借入金等特別控除欄

特別控除可能額、居住開始年月日、特定取得に該当する場合はその旨を記入してください。

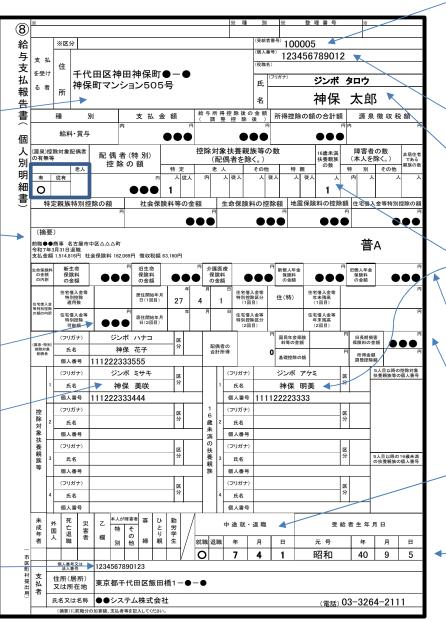
控除対象扶養親族欄

扶養親族の氏名、個人番号を記入してください。 また控除対象扶養親族が非居住者の場合は、区分に応じて 区分欄に「01~04」のいずれかの数字を記入してください。 ※特定親族特別控除にかかる記載方法については 「記載例③」をご覧ください。

個人番号または法人番号欄

給与支払者の個人番号又は法人番号を記載してください。

(配偶者控除の適用を受けた場合)



受給者番号欄

給与支払報告書をeLTAXにより提出し、 納税義務者用の税額通知を電子データで 受取希望の場合は、「受給者番号」を必ず 入力してください。

なお、使用できない文字(例:@,¥)があります。 詳しくは地方税共同機構のホームページを ご確認ください。

個人番号欄

給与等の支払を受ける者のマイナンバーを 記入してください。

氏名・フリガナ欄

戸籍名を正確に記入してください。

16歳未満(平成22年1月2日以降に 生まれた者)の扶養親族の数を記入して ください。氏名、番号等は下欄に記入して ください。

(新旧)生命保険料の金額 (新旧)個人年金保険料の金額 介護医療保険料の金額

旧長期損害保険料の金額

中途就 退職欄

令和7年中に就職や退職した社員がいる 場合、その年月日を記入してください。

生年月日欄

税額計算上必要です。必ず記入してください。



記載方法については、千代田区ホームページにも掲載しています。右のQRコードからもアクセスできます。

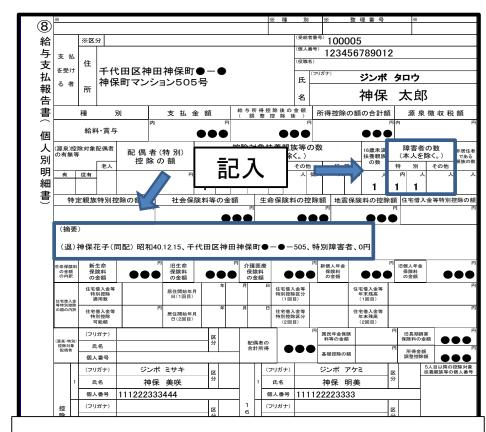
(https://www.city.chiyoda.lg_jp/koho/kurashi/zekin/tetsuzuki/kyuyoshiharai.html)

給与支払報告書 記載例 ②

(年末調整の適用を受けて配偶者特別控除の適用を受ける場合)

(8) 給 ※区分 与 123456789012 支 を受け 千代田区神田神保町●一● 払 ジンボ タロウ 神保町マンション505号 る者 報 神保 太郎 名 告 給与所得控除後の金額 (種 整 控 除 後) 書 所得控除の額の合計額 種 支払金額 源泉徵収税額 給料·賞与 個 控除対象扶養親族等の数 (源泉)控除対象配偶者 障害者の数 16歲未灌 配偶者(特別) (配偶者を除く。) (本人を除く。) 別 控除の額 の数 特 別 その他 老人 特定 その他 特 親 明 有 従有 1 特定親族特別控除の額 社会保険料等の金額 生命保険料の控除額 地震保険料の控除額 住宅借入金等特別控除の名 (摘要) 記入 前職●●商事 名古屋市中区△△△町 令和7年3月31日退職 支払金額 1.514.816円 社会保険料 162.069円 普A 新個人年金 保険料 の金額 旧個人年金 保険料 の金額 保険料の金額 の金額の内訳 住宅借入金等 年末残高 (1回目) 住宅借入金等 住宅借入金等 27 4 (フリガナ ジンボ ハナコ 旧長期損害 R険料の金額 配偶者の 合計所得 神保 花子 氏名 基礎控除の額 個人番号 111222333555 5人目以降の控除対象 扶養親族等の個人番号 (フリガナ) ジンボ ミサキ (フリガナ) ジンボ アケミ 神保 明美 神保 美咲 氏名 個人番号 111222333444 個人番号 1111222233333 (フリガナ (フリガナ 氏名 压名 個人番号 個人番号 (フリガナ (フリガナ 5人目以降の16歳未満 の扶養親族の個人番号 氏名 压名 個人番号 個人番号 (フリガナ (フリガナ 氏名 氏名 個人番号 個人番号 災害者 中涂就・退職 受給者牛年月日 別他婦親生 櫚 就職 退職 元 号 年 月 年 月 0 昭和 40 5 7 4 9 個人番号又は 法人番号 1234567890123 東京都千代田区飯田橋1-●-● 又は所在地 氏名又は名称 ●●システム株式会社 (電話) 03-3264-2111 (摘要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください

(退職手当等の支払いを受けた同一生計配偶者がいる場合)



- ・障害者・特別障害者又は同居特別障害者が同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)に該当する場合は、摘要欄に「氏名(同配)」と記入してください。
- ・退職手当等の支払を受ける配偶者または扶養親族がいる場合は、「(退)氏名、続柄、生年月日、住所、障害者(普通または特別)であるときはその旨、非居住者である場合にはその旨(※)及び合計所得金額(退職手当等を除く)の見積額並びに給与の支払いを受ける者が寡婦またはひとり親である場合にはその旨」を記載してください。
- ※退職所得のある控除対象扶養親族が非居住者であって、次の(イ)から(二)のいずれかに該当する場合は、その旨も記載してください。
- (イ)年齢30歳未満または70歳以上の者、または年齢30歳以上70歳未満の者で(ロ)留学により 国内に住所及び居所を有しなくなった者、(ハ)障害者、(二)給与の支払を受ける者から前年において生活費や教育費に充てるための支払いを38万円以上受けている者



給与支払報告書 記載例 ③

(特定親族特別控除を適用させた場合)

	*												*	〔 種	別		* 1	整理番号		*		
8															I/m «A.ab							
給		ļ	※区分												(個人裡		10000)5				
与	支	払													(役職名		12345	678901	2			
与 支 払	を受	け	住 -	上代	田区和	# ##:	油保	HT C	-						(投稿社		real v					
払	る		7				田神保町● - ● ション505号 							氏	氏 ジンボ タロウ							
報告	؋	-	所 .											名	- 11 614 244-4-							
書	種別						支払金額 給与所得控除後の (調整控除者						^{金額} 所得控除の額の合計額 源					源 泉	徴 収 移	額		
個	給料·賞与						●●●				••					H H			円 D	9		P
人	(源泉)控除対象配偶者 の有無等 配偶者					老 ()	(特別)			挡	控除対象扶養親族等の数								障害者の数 _{非居住者}			
別	の有	無等				控除の額							者を除く。)		扶養親族			(本人を除く。) であ		である 親族の数		
明	有	有 従有			12 10 10			特 定 円 人 従人		J.	老 人				その他 特 人 従人 人		ÉJ J		特別その他の		. ,	
細																	1					
書		特定	親族特	別控	除の額	7	社会	保険	料等の)金額	_	Т	生命	保険料	単の控	除者	酒 地震傷		補	住宅借入	金等特別	空除の額
	Г					円						円					円		円			H
					000					•)(•	9(••	•			
		(要)				щÍ				Р	_					m.			PI			д
	生命保険料 の金額 の内訳		保険料の金額				日生命 保険料 の金額		•			介護医療 保険料 の金額		•			新個人年金 保険料 の金額	•••		旧個人年金 保険料 の金額	•	••
	住宅借入金 等特別控除		住宅借力 特別担 適用	住宅借入金等 特別控除 適用数			居住開始 日(1回	1年月 1目)		年	Ħ		В	住宅借。 特別控制 (1回	入金等 余区分 目)			住宅借入金等 年末残高 (1回目)				円
	の額の			金等 健除 額		Ħ	居住開始 日(2回	1年月 1目)		年	月		В	住宅借, 特別控制 (2回	入金等 余区分 目)			住宅借入金等 年末残高 (2回目)				PI
		(フリガナ) 源泉・特別) 拉除対象 配偶者 氏名		ナ)					区						円		国民年金保険 料等の金額		H	旧長期損害 保険料の金額		Ħ
	控除文配偶							分			配偶合計	開者の 計所得		•	• • _{16.28}		Р		所得金額 調整控除額	_	Ħ	
		Н	個人番号								L	_				ľ	基礎控除の額				_	
			(フリガ	ナ)	ジ	ンボ	サクラ		区	10			(フリガ						区分		人目以降の 養親族等の	控除对象)個人番号
		1 氏名				神保	保 桜		分			- 1	1	氏名								
	L	個人番号		号	111222	333	555				J	ŀ	個	人番号								
	控除		(フリガ						区		1 6			リガナ)					区			
	対	2	氏名	-					分		歳未	1	-	氏名					分			
	象扶	Н	個人番	\rightarrow							滞の	i	+	人番号	-			1	_			
	養親			(フリガナ)				区 分		扶	:	(フリガナ)					分			E I 日 I I I I I I I I I I I I I I I I I		
	族等	3	氏名	-					ח	規 親		į	!					"		5.	5人目以降の16歳未満 の扶養親族の個人番号	
	***	Н	個人番	_							游	-	+	人番号								
			(フリガ						区 分				(フリガナ)									
		4	4 氏名									ď	4 氏名					1				
		\vdash	個人番			いが障害				1	Ш		個人番号									
	未成	外压	, ⊏	. 1 3/2 1	Z */		審者 その他 婦 親 生	غ	労				中主	金就・	退職			受 :	給言	者 生 年 月	日	
	年者		国 18 2	害者	椒	σ.		学	/ <u> </u>	. Det.	- m 24					-			T # T =			
~		- 4	AHK.		5	ıı ft		 /	就	49英 :	退联	_	年 7	月	-	B	元号		40	月	8	
市区		\vdash	個人番号3	Z (は	100450	7000	100		L /	10	<u>ノ</u>	_		7	4	_	1	昭和		40	9	5
町 村 提	支払		法人番号 主所(居 又は所る	所)			90123 代田区飯田橋1-●-●															
出用	者	\vdash																				
		В	(増売)に		●●シ													(電話)	03	3-3264	-211	1
			「陶安川こ	11 年77 0.	ン/Ju 昇酸、文化	対する	nu A U C C	1-cu's														

- ・「特親」欄に、特定親族の人数を記入してください。
- ・「特定親族特別控除の額」欄に、控除額を記入してください。
- ・「控除対象扶養親族等」欄の「区分」欄に、居住実態および控除額に応じて、次の表のとおり数字を記入してください。

特定親族特別控除額	特定親族が居住者	特定親族が非居住者	合計列	行得金額
63万円	10	11	58万円超	85万円以下
61万円	20	21	85万円超	90万円以下
51万円	30	31	90万円超	95万円以下
41万円	40	41	95万円超	100万円以下
31万円	50	51	100万円超	105万円以下
21万円	60	61	105万円超	110万円以下
11万円	70	71	110万円超	115万円以下
6万円	80	81	115万円超	120万円以下
3万円	90	91	120万円超	123万円以下

※控除対象扶養親族等が5人以上いる場合の記載例については、国税庁が作成している「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引(P15)」を参考にしてください。



給与支払報告書提出後に退職、転職等により給与の支払を受けないことになった場合には、4月15日までに「給与支払報告書にかかる異動届出書」を提出してください。 なお、現年度分の「特別徴収にかかる異動届出書」と兼用して提出する場合の提出期限は、異動日の翌月10日です。

_			給 与 支 払 特 別 徴	戦って保	系る給与所	f得者異動届	出書				年 度	1.	現年度	2. 新年度 3. 両年度		
		所 ?					生 地 〒 102 - 0074						収義務者 番 号	25617		
		千代田区長 殿			給 特 原京都千代田区九段南 与 別義 フリガナ チョダク××					· ×		宛々	番号	1		
				給与支払者特別徴収								担連	所属	経理課給与係		
		令和 8 年	3 月 1 日提出	払収者		は名称	+11	t 出 这 × × 和	式会社			当絡	氏名	鈴木 はなこ		
						人番号 法人番号 1 2 3 4 5 6			7 8 9 0 1 2	トの記載に当たっては、 E欄とし右詰めで記載	者先	電話	03-3264-××× 内線(××××)			
A		フリガナ	カンダ サクラ				•									
Ÿ	1,,	氏 名	神田 さくら		(7		(1)		(ウ)	異重	h			異動後の未徴収		
	給	生年月日 平成 4 年		1月1日		特別徴収税額 (年税額)		徴収済額	未徴収税額 (ア) - (イ)	年月日	異	異動の		税額の徴収方法		
	与	個人番号	1 2 3 4 5 6	7 8 9	0 1 2	(十7元69	₹)		(7)							
	所	受給者番号						6 月から	2 月から	8	年 1 1 2	. 退 . 転	職勤	2 1. 特別徴収継続		
	得	1月1日 現在の住所	東京都千代田区三	番町×		164,20	0	1 月まで	5 月まで		右から 4	. 死	• 長 欠 亡	 ^{fhy6} 2. 一 括 徴 収		
	者									┧	記入 6	. 合 伊		記入		
		異動後の 住 所	東京都文京区×	- ×			円	109,800 _[1]	54,400 円	8		. そ 『由・理由	の他	3. 普通 徴収 (本人納付)		
	1.	特別徴収継続	まの担合						•					•		
		特別徴収	(新規) 法人番号						新し	い勤務先へに	は、月割額円を					
В	新し	別【	番 号 〒									月分(翌月10日納入期限分)から				
<u> </u>	11.51	1致1 月 1生				担 属			- <u>R</u>			徴収	るよう連絡済みです。			
	勤	v v w w w w w w w w					者 連			氏 名						
	先	務 者 氏名又に				ŕ			GIR .			者番号 の要否	右から メーボーの 不悪			
L			S. H. M.					5	話	内線	()	(新規の場	計でのみ記載)	番号を 1. 必要 2. 不要 記入		
	2												+÷1.0	括徴収した税額は、		
		一括徴収の	場合										ケ 記(/)一・			
	理		場合 異動が令和 年12月	31日までで	 で、一括徴	収の申出が	あった	:ため	徵収予定月日	(1)	徴収予定額 :記(ウ)と同額	Į)				
C	理	2 1.	異動が令和 年12月						徴収予定月日	()		頁)	2 月	分(翌月10日納入期限分)で		
C	П	2 1.							微収予定月日 2 月 14 日			頁) 円		分(翌月10日納入期限分)で		
C	理由	2 1. ^{右から} 3.	異動が令和 年12月 異動が令和 年1月								記(ウ)と同額 54,400		2 月	分(翌月10日納入期限分)で		
 C 	理由3.	2 1. ^{右から} ^{番号を} 記入 普通徴収の ・	異動が令和 年12月 異動が令和 年1月	1日以降で	で、特別徴	収の継続の	申出が	ぶないため			54,400 ※ 市町		2 月	分(翌月10日納入期限分)で		
C	理由3.理	2 1. ^{右から} 3. 番号を 2. 部道徴収の対	異動が令和 年12月 異動が令和 年1月 場合	1日以降で	で、特別徴で、特別徴	収の継続の	申出がないた	iないため 	2 月 14	=	:記(ウ)と同額 54,400 ※ 市		2 月	分(翌月10日納入期限分)で		
	理由3.	2	異動が令和 年12月 異動が令和 年1月 易合 異動が令和 年12月	1日以降で 31日までで でに支払われ	で、特別徴で、特別徴	収の継続の	申出がないた	iないため 	2 月 14	=	54,400 Standard		2 月	分(翌月10日納入期限分)で		

住民税未徴収税額の支払方法

- 1 特別徴収継続
 - 転勤等により新しい勤務先で引き継ぎ特別徴収をする場合 → B の部分及び A の個人番号を新勤務先が記入する。
- 2 一括徴収
 - (ウ) の未徴収税額を、退職時の給与又は退職手当等から一括して全額徴収して納入する場合 →
- 東京都千代田区九段南1-2-1 千代田区役所 税務課 課税係 電話 03-5211-4191~2

問い合わせ先・提出先 **〒102-8688**

- 3 普通徴収
 - (ウ)の未徴収税額を、退職者本人が直接納付する場合 →